

開講期	2026年度前期			単位数	2.0単位
科目[授業]名	6117 現代デザインの基礎			開講形態 (隔週 偶数 = 隔週2コマ)	週間授業
種別	人数制限(抽選)			定員	81
履修可能学年	全学年履修可	重複履修	×	全学開講	○
曜日時限	月曜3限				
教室	J201教室				
代表教員	木村 史紅				
担当教員	木村 史紅				
テーマと到達目標	デザインの世界について全般的な知識と理解を拓げます。現在デザインの中でも最大分野であるビジュアルデザインを中心に、現在の潮流および実務現場での表現手法や考え方の理解を進めます。またデザインは「作る」側面に意識が向きがちですが、その前の段階である「考える」「アイデア」「企画」の重要性について解説し、初歩的な演習で体験的に理解を深めます。				
概要	前半ではビジュアルデザインの現在の潮流をグラフィック、映像、デジタル、広告等、各カテゴリーから実社会でどのように考え、作られているのかを概観します。後半ではデザインの重要な側面である「アイデア・企画」の考え方について演習を通して理解を深めます。毎回、小レポートや演習など、なんらかの提出物が発生します。				
対面科目/オンライン科目	対面科目				
授業計画				担当教員(複数の教員が担当する場合のみ記載)	授業方式
第1回	「デザインの今」を概観する本授業内容の紹介				対面授業
第2回	ビジュアルデザインの現在				対面授業
第3回	デザイン史の流れの中で、今、自分のいる場所を理解する				対面授業
第4回	デザインとしての映像とは				対面授業
第5回	広がるデジタルデザインとデータマーケティング				対面授業
第6回	デザイナーの素養について				対面授業
第7回	「ビジュアライズ」を理解する。演習1				対面授業
第8回	「ビジュアライズ演習1」の講評				対面授業
第9回	「フォトディレクション」について				対面授業
第10回	「ビジュアライズ演習2」				対面授業
第11回	「ビジュアライズ演習2」の講評				対面授業
第12回	デザインの重要要素「タイポグラフィ」				対面授業
第13回	「コミュニケーションアイデア」演習				対面授業
第14回	「コミュニケーションアイデア」演習の講評				対面授業
第15回	総括：デザインの専門性とは				対面授業
成績評価の基準	◎出欠40% 提出物評価40% 授業参加態度20% ◎全授業の3分の2以上の出席、および3分の2以上の提出物が単位認定の最低条件です。				
履修にあたっての留意事項	◎毎回、必ず出欠をとります。遅刻は厳禁です。 ◎成績評価の基準をよく理解した上で履修してください。 ◎芸術学科以外からの履修も歓迎します。ただし収容人数を超える場合は芸術学科優先となります。 ◎ゲスト講師の日程調整等の関係で授業内容、順番が変更になることがあります。				
オンライン授業方式(同時双方向型・オンデマンド型)の詳細					
【種別】人数制限(抽選)授業の優先条件	G学科				

◆教科書・教材

教科書以外に必要な教材費用	ありません。		
教科書	ありません。	教科書(ISBN)	
参考文献		参考文献(ISBN)	

◆合理的配慮

本学における修学支援基本方針について	本学における修学支援基本方針は以下URLを確認してください <a href="https://www.wako.ac.jp/campuslife/barrier-free.html">https://www.wako.ac.jp/campuslife/barrier-free.html</a> 合理的配慮を希望する場合は基本方針およびシラバスを熟読の上で申請すること		
--------------------	--	--	--